

全日病発 第9号  
2022年4月吉日

健保連人間ドック実施指定施設 会員各位

公益社団法人 全日本病院協会  
事務局

### 健保連人間ドック 健診項目チェックリストご提出について

平素より、会務運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

健保連人間ドック実施指定施設参加につきましては、健保連の定める必須項目にご対応いただけることが、参加の条件となっております。

つきましては、貴施設の検査ご対応状況を、「別添 2-3 健保連人間ドック 健診項目チェックリスト」にて、ご報告いただきますようお願い申し上げます。**(※2022年6月30日(木)までに、同封の返信用封筒にてご返信ください)**

必須項目につきましては、検査を対応することが出来ない場合は、「日帰り人間ドック施設の指定内規（3. 指定基準に満たない事項が生じた場合には、当該施設に善処を求め状況によっては認定を取消すことがある。）」に基づき、指定を休止、解除することとなりますので、ご注意くださいようお願い申し上げます。

#### 【問合先】

公益社団法人 全日本病院協会事務局（担当：人間ドック委員会）

〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7F

E-mail [ningendock@ajha.or.jp](mailto:ningendock@ajha.or.jp)

## 2022 年度 健保連人間ドック事業 実施上の注意事項

健保連人間ドック実施指定施設に対し以下のような問合せを多数いただいております。恐れ入りますが下記の注意事項をご確認の上、別添 2-3「健保連人間ドック 健診項目チェックリスト」を作成いただき、同封の返信用封筒にてご返信下さい（6/30（木）必着）。

## [1] 必須項目（項目【No.1～50】※1）について

※1 別添 2-3「健保連人間ドック 健診項目チェックリスト」における項目番号

## [指摘事項] 必須項目を実施していない施設がある。

健保連で指定している「健保連人間ドック健診項目表」（別添 2-4）に記載の必須項目について、実施されていないとの報告がございます。本項目は必須項目となりますため、「対応不可」の場合、健保連人間ドックとは認可されません。

[注意すべき項目] 【No.15】 上部消化器 X 線（バリウム検査）【No.9】 眼底検査【No.10】 眼圧検査  
【No.25】 Non-HDL コレステロール等

## [2] オプション項目（項目【No.51～56】）について

## [指摘事項①] 受診者が希望しても「乳房診察（視触診）」を実施しない（できない）施設がある。

「健保連人間ドック健診項目表」に、「乳房診察（視触診）は医師の判断により省略することも可」と記載ございますが、受診者が希望すれば実施できる体制が必要です。実施できない場合は、健保連人間ドック健診のオプション検査項目としては実施できません。

[注意すべき項目] 【No.52】 乳房診察+マンモグラフィ【No.53】 乳房診察+乳腺超音波

## [指摘事項②] 基本検査項目の中にオプション項目を含めたコース設定をしている施設がある。

施設で提供している基本コースの中に、「健保連人間ドック健診項目表」でオプション項目に指定している項目（【No.56】 HCV 抗体 等）を含んで実施している施設があるとの報告がございます。料金設定の際は必須項目とオプション検査項目を必ず分けて設定してください。

[注意すべき項目] 【No.51】 上部消化器内視鏡【No.56】 HCV抗体

## [3] 上記[1][2]等に抵触する場合の対応

健保連人間ドック実施指定施設認定に際し、体制の不備等ございます場合、都度、指摘・改善をお願いしております。必須項目につきまして検査に対応することが出来ない場合は、認定申請時に送付している「日帰り人間ドック施設の指定内規」に基づき、指定を休止（※2）することとなります。なお、受診後に上記事項が発覚した場合、費用請求ができない場合もございます。

健保連人間ドック健診必須項目が実施できなくなった等の問題生じた場合、速やかに下記担当までご連絡ください。

※2「指定休止」▶やむを得ない理由により、「健保連人間ドック実施」が実施できない場合に一時的に指定を休止するものです。再開する場合には、再開届をご提出いただく必要がございます。また、「休止期間」は無期限ではなく、「健保連人間ドック健診に関する協定書」に基づく3年に1回指定更新（次回は2023年3月）時に「休止」している指定病院については、指定解除となる可能性がございますのでご注意ください。  
▶指定休止届を提出される場合、休止中であっても人間ドック会員の年会費を請求いたします。  
▶再開届が承認されるまでの期間は約1週間となります。

【問合せ先】 公益社団法人 全日本病院協会事務局（担当：人間ドック委員会） E-mail [ningendock@ajha.or.jp](mailto:ningendock@ajha.or.jp)  
〒101-8378 東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7F

# 健保連人間ドック 健診項目チェックリスト

○本チェックリストは健保連人間ドックの健診項目についての対応状況を確認するためのチェックリストとなります。  
 ○No.1～50は必須項目となります。これらの項目に「対応不可」がございます場合、健保連人間ドック施設として認可されません  
 ○「No.9」「No.10」「No.15」「No.51」「No.52」「No.53」に関する問合せを多数いただいております。記載の留意点を必ずご確認の上ご報告ください。  
 ○本紙につきまして6月30日(木)必着にて返信用封筒でご返信ください。

会員番号	※会員番号は封筒に記載しています。不明な場合は、記載不要です。	施設名	
担当者部署		担当者名	
TEL		MAIL	

○左記検査項目についての対応状況について当てはまる欄に「✓」を記載下さい。  
 ○斜線の欄は委託での対応不可となっております  
 ○「対応不可」欄に「✓」がある場合、健保連人間ドックとは認可できません。  
 ※対応可能となるまで「休止」、または「指定解除」手続

No	要件	区分	項目	留意点	対応可能	委託して対応可	対応不可
1	必須項目	身体測定	身長				
2	必須項目	身体測定	体重				
3	必須項目	身体測定	肥満度				
4	必須項目	身体測定	BMI				
5	必須項目	身体測定	腹囲				
6	必須項目	生理	血圧測定	原則2回測定値と平均値			
7	必須項目	生理	心電図				
8	必須項目	生理	心拍数				
9	必須項目	生理	眼底	①両眼撮り ②必須項目となるため、自院での対応が難しい場合必ず委託等に対応すること			
10	必須項目	生理	眼圧	必須項目となるため、自院での対応が難しい場合必ず委託等に対応すること			
11	必須項目	生理	視力				
12	必須項目	生理	聴力	簡易聴力			
13	必須項目	生理	呼吸機能	1秒率、%肺活量、%1秒量(対標準1秒量)			
14	必須項目	X線・超音波	胸部X線	2方向			
15	必須項目	X線・超音波	上部消化管X線(バリウム検査)	①食道・胃・十二指腸。4ツ切等8枚以上 ②X線検査を基本とする(必須)。本人及び保険者から内視鏡検査の申し出があった場合は、オプション項目に掲げる金額を加算し実施する。 ③オプション項目で内視鏡検査が可能な場合も、X線検査が必須項目であるため、患者から実施の要望があった場合対応できる体制がなければならない。			

「対応不可」の場合、健保連人間ドックとは認可されません  
 ※対応可能となるまで「休止」、または「指定解除」手続が必要となります

○委託は不可となります  
 ○「対応不可」の場合、健保連人間ドックとは認可されません  
 ※対応可能となるまで「休止」、または「指定解除」手続が必要となります

# 健保連人間ドック 健診項目チェックリスト

○本チェックリストは健保連人間ドックの健診項目についての対応状況を確認するためのチェックリストとなります。

○No.1～50は必須項目となります。これらの項目に「対応不可」がございます場合、健保連人間ドック施設として認可されません

○「No.9」「No.10」「No.15」「No.51」「No.52」「No.53」に関する問合せを多数いただいております。記載の留意点を必ずご確認の上ご報告ください。

○本紙につきまして6月30日(木)必着にて返信用封筒でご返信ください。

No	要件	区分	項目	留意点	対応可能	委託して 対応可	対応不可
16	必須項目	生化学	腹部超音波	検査対象臓器は肝臓(脾臓を含む)・胆のう・膵臓・腎臓・腹部大動脈とする。但し、膵臓検出できない時はその旨記載すること。			
17	必須項目	生化学	総蛋白				
18	必須項目	生化学	アルブミン				
19	必須項目	生化学	クレアチニン				
20	必須項目	生化学	eGFR				
21	必須項目	生化学	尿酸				
22	必須項目	生化学	総コレステロール				
23	必須項目	生化学	HDLコレステロール				
24	必須項目	生化学	LDLコレステロール				
25	必須項目	生化学	Non-HDLコレステロール	検査結果に表記がない場合は、以下の計算式にて算出し、備考欄等に記載すること 【計算式】総コレステロール値 - HDLコレステロール値			
26	必須項目	生化学	中性脂肪				
27	必須項目	生化学	総ビリルビン				
28	必須項目	生化学	AST(GOT)				
29	必須項目	生化学	ALT(GPT)				
30	必須項目	生化学	γ-GT(γ-GTP)				
31	必須項目	生化学	ALP				
32	必須項目	生化学	血糖(空腹時)				
33	必須項目	生化学	HbA1c				

「対応不可」の場合、健保連人間ドックとは認可されません  
※対応可能となるまで「休止」、または「指定解除」手続きが必要となります

# 健保連人間ドック 健診項目チェックリスト

○本チェックリストは健保連人間ドックの健診項目についての対応状況を確認するためのチェックリストとなります。

○No.1～50は必須項目となります。これらの項目に「対応不可」がございます場合、健保連人間ドック施設として認可されません

○「No.9」「No.10」「No.15」「No.51」「No.52」「No.53」に関する問合せを多数いただいております。記載の留意点を必ずご確認の上ご報告ください。

○本紙につきまして6月30日(木)必着にて返信用封筒でご返信ください。

No	要件	区分	項目	留意点	対応可能	委託して 対応可	対応不可
34	必須項目	血液学	赤血球				
35	必須項目	血液学	白血球				
36	必須項目	血液学	血色素				
37	必須項目	血液学	ハマトクリット				
38	必須項目	血液学	MCV				
39	必須項目	血液学	MCH				
40	必須項目	血液学	MCHC				
41	必須項目	血液学	血小板数				
42	必須項目	血清学	CRP	定量法			
43	必須項目	血清学	血液型(ABO Rh)	本人の申し出により省略可			
44	必須項目	血清学	HBs抗原	本人の申し出により省略可			
45	必須項目	尿	尿一般・沈渣	蛋白・尿糖・潜血など 沈渣は、蛋白、潜血反応が陰性であれば省略可			
46	必須項目	便	潜血	免疫法で実施(2日法)			
47	必須項目	問診・診察	医療面接	①医療職が担うこと (原則、医師・保健師・看護師とする) ②問診票(質問票)は、特定健診対象者には特定健診質問票22項目を含むこと。			
48	必須項目	問診・診察	医師診察	①胸部聴診・頸部・腹部触診など。 (診察・説明・指導は、施設の実状を踏まえた効率的な運用を認める。なお、原則として医師による診察と結果説明は別々に行うこと。)			
49	必須項目	判定・指導	結果説明	①医師が担うこと。 ②受診勧奨、結果報告書、特定健康診査対象者には情報提供 (診察・説明・指導は、施設の実状を踏まえた効率的な運用を認める。なお、原則として医師による診察と結果説明は別々に行うこと。)			
50	必須項目	判定・指導	保健指導	①医療職が担うこと (実施者は「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き(第3版)」に準ずること。医師の結果説明の間での実施も可とする) ②受診勧奨、結果報告書、特定健康診査対象者には情報提供 (診察・説明・指導は、施設の実状を踏まえた効率的な運用を認める。なお、原則として医師による診察と結果説明は別々に行うこと。)			

# 健保連人間ドック 健診項目チェックリスト

○本チェックリストは健保連人間ドックの健診項目についての対応状況を確認するためのチェックリストとなります。

○No.1～50は必須項目となります。これらの項目に「対応不可」がございます場合、健保連人間ドック施設として認可されません

○「No.9」「No.10」「No.15」「No.51」「No.52」「No.53」に関する問合せを多数いただいております。記載の留意点を必ずご確認の上ご報告ください。

○本紙につきまして6月30日(木)必着にて返信用封筒でご返信ください。

No	要件	区分	項目	留意点	対応可能	委託して 対応可	対応不可
51	オプション		上部消化器管内視鏡	①内視鏡検査を行う際は、別途、十分な説明のもとに本人から文書同意を取得すること。原則、鎮痛薬・鎮静薬は使用しない。 ②本項目はオプションであるため、必須項目であるNo15「上部消化管X線」の代替とはなりません。検査結果を本項目で代用する場合も、No.15の検査が実施できる体制が必要となります。			
52	オプション		乳房診察+マンモグラフィ	①乳房診察は医師の判断により省略することも可。 ②ただし、患者から実施の要望があった場合対応できる体制がなければオプション項目として申請できません			
53	オプション		乳房診察+乳腺超音波	①乳房診察は医師の判断により省略することも可。 ②ただし、患者から実施の要望があった場合対応できる体制がなければオプション項目として申請できません			
54	オプション		婦人科診察+子宮頸部細胞診	検体採取は医師が実施すること。			
55	オプション		PSA				
56	オプション		HCV抗体	厚労省の肝炎総合対策に基づき、未実施の場合は実施を推奨する。			

▶左記項目はオプション項目となります。実施していない場合は「対応不可」に「✓」をご記載ください。  
(罰則等はありません)

▶オプション項目は、料金設定を必須項目と分けて設定する必要があります。  
オプション項目の実施ございます場合、下記を確認の上、チェック欄にチェックを入れてください。

●オプション項目の料金を必須項目と分けて設定している      チェック欄

2022年度 健保連人間ドック健診項目表

	区分	項目	備考
必須項目	身体計測	身長	
		体重	
		肥満度	
		BMI	
		腹囲	
	生理	血圧測定	原則2回測定値と平均値
		心電図	
		心拍数	
		眼底	両眼撮り
		眼圧	
		視力	
		聴力	簡易聴力
		呼吸機能	1秒率、%肺活量、%1秒量（対標準1秒量）
	X線・超音波	胸部X線	2方向
		上部消化管X線	食道・胃・十二指腸。4ツ切等8枚以上 *1
		腹部超音波	検査対象臓器は肝臓（脾臓を含む）・胆のう・膵臓・腎臓・腹部大動脈とする。但し、膵臓検出できない時はその旨記載すること。
	生化学	総蛋白	
		アルブミン	
		クレアチニン	
		eGFR	
		尿酸	
		総コレステロール	
		HDLコレステロール	
		LDLコレステロール	
		Non-HDLコレステロール	
		中性脂肪	
		総ビリルビン	
		AST (GOT)	
		ALT (GPT)	
		γ-GT (γ-GTP)	
		ALP	
	血糖（空腹時）		
	HbA1c		
	血液学	赤血球	
		白血球	
		血色素	
ヘマトクリット			
MCV			
MCH			
MCHC			
血小板数			
血清学	CRP	定量法	
	血液型 (ABORh)	本人の申し出により省略可	
	Hbs抗原	本人の申し出により省略可	

	尿	尿 一 般 ・ 沈 渣	蛋白・尿糖・潜血など 沈渣は、蛋白、潜血反応が陰性であれば省略可
	便	潜 血	免疫法で実施(2日法)
	問診・診察	医 療 面 接	医療職が担うこと(原則、医師・保健師・看護師とする) 問診票(質問票)は、特定健診対象者には特定健診質問票 22項目を含むこと。
		医 師 診 察	胸部聴診、頸部・腹部触診など。 *2
	判定・指導	結 果 説 明	医師が担うこと。 受診勧奨、結果報告書、特定健康診査対象者には情報提供 *2
保 健 指 導		医療職が担うこと(実施者は「特定健康診査・特定保健指導の 円滑な実施に向けた手引き(第3版)」に準ずること。医師の 結果説明の間での実施も可とする) 受診勧奨、結果報告書、特定健康診査対象者には情報提供 *2	

オプション項目	上 部 消 化 管 内 視 鏡		*3
	乳 房 診 察 + マ ン モ グ ラ フ ィ		乳房診察は医師の判断により省略することも可。
	乳 房 診 察 + 乳 腺 超 音 波		
	婦 人 科 診 察 + 子 宮 頸 部 細 胞 診		検体採取は医師が実施すること。
	P S A		
	H C V 抗 体		*4

\*1 X線検査を基本とする。本人及び保険者から内視鏡検査の申し出があった場合は、オプション項目に掲げる金額を加算し実施する。

\*2 診察・説明・指導は、施設の実状を踏まえた効率的な運用を認める。なお、原則として医師による診察と結果説明は別々に行うこと。

\*3 内視鏡検査を行う際は、別途、十分な説明のもとに本人から文書同意を取得すること。原則、鎮痛薬・鎮静薬は使用しない。

\*4 厚労省の肝炎総合対策に基づき、未実施の場合は実施を推奨する。